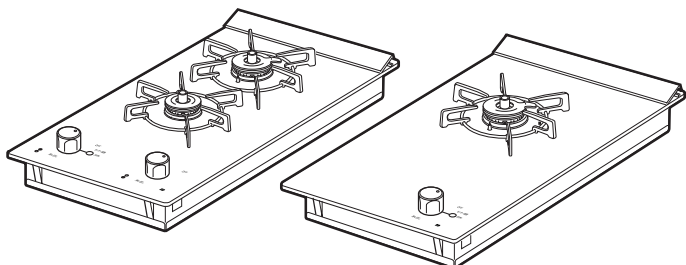
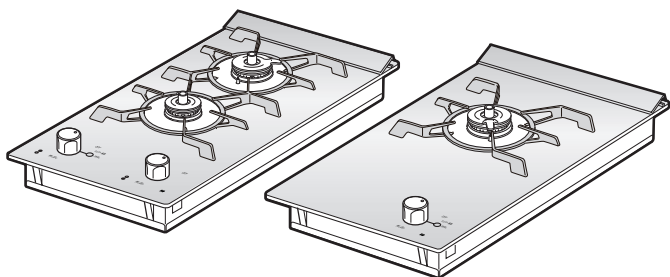
Rinnai 家庭用

ガスクックトップ®

保証書付

取扱説明書

システムキッチン用〈ドロップインコンロ〉

型式	RD321G10S	型式	RD311G10S
型式の呼び	RD321GS	型式の呼び	RD311GS

型式	RD322G11S	型式	RD312G11S
型式の呼び	RD322GS	型式の呼び	RD312GS

Si 全口センサー搭載 センサーコンロ

よく読んで安全に正しくお使いください。

ご愛用の皆様へ

このたびはガスドロップインコンロをお買い上げいただきまして、ありがとうございます。

- ●ご使用の前に、この取扱説明書をお読みいただき安全に正しくお使いください。
- ●この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。内容をよくご確認のうえ、大切に保管してください。
- ●本製品は家庭用なので業務用のような使いかたをされますと著しく寿命が縮まります。
- ●この製品は国内専用です。海外では使用できません。
- ●この取扱説明書の他に設置説明書があります。機器の移設、取り替え、修理の際に必要となりますので取扱説明書とともに大切に保管してください。
- ●取扱説明書を紛失した場合は、お買い上げの販売店、または当社事業所に連絡して再購入してください。

もくじ

ページ

各部の名称と特長
各部の名称 …… 1
センサー解除操作部 …… 2

安全上のご注意
（使用編） …… 4
（設置編） …… 10

準備をしましょう
各部品のセット …… 11
乾電池の取り付け …… 13

コンロをお使いになる前に
料理に応じてバーナーを使い分け …… 14
温度センサーを正しくはたらかせるために …… 14

コンロを使いましょう
コンロ操作の基本 …… 16
高温調理をする【センサー解除モード】 …… 17
魚・もちの焼きかた …… 18

点検・お手入れをしましょう
お手入れの道具と洗剤について …… 19
日常点検をしましょう …… 20
お手入れのポイント …… 20

よくある質問（Q&A） …… 23

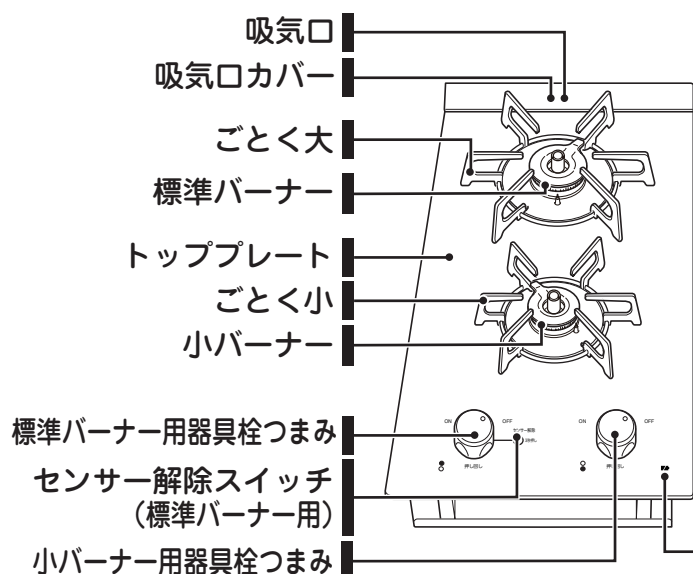
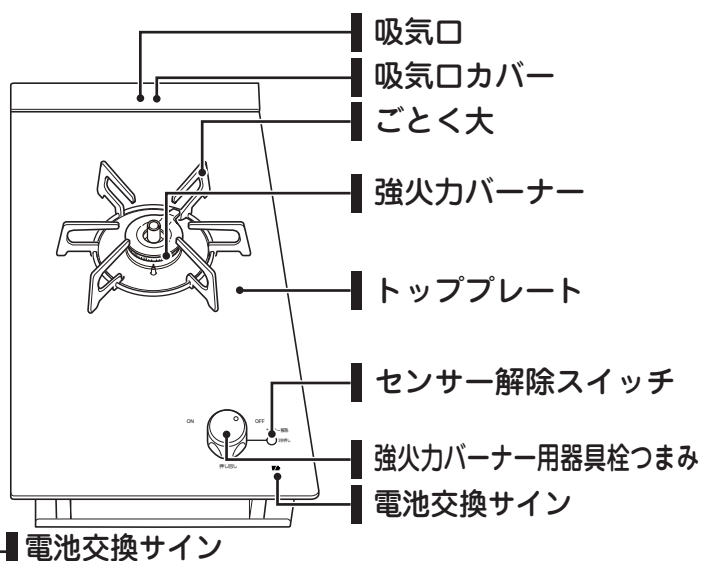
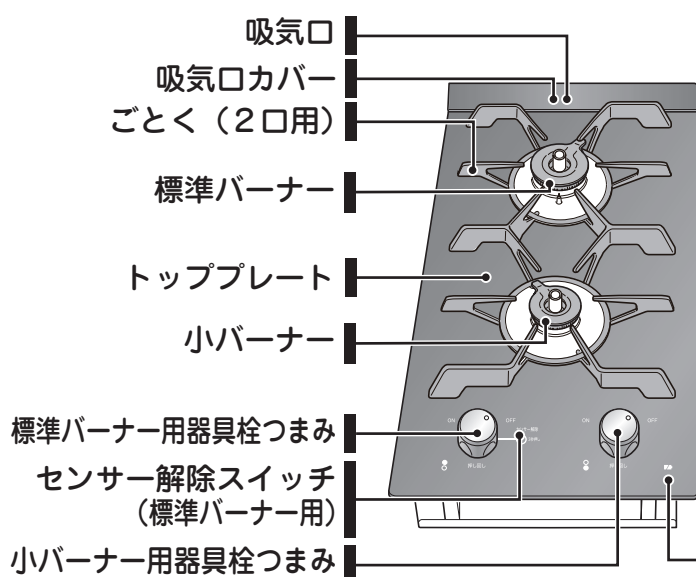
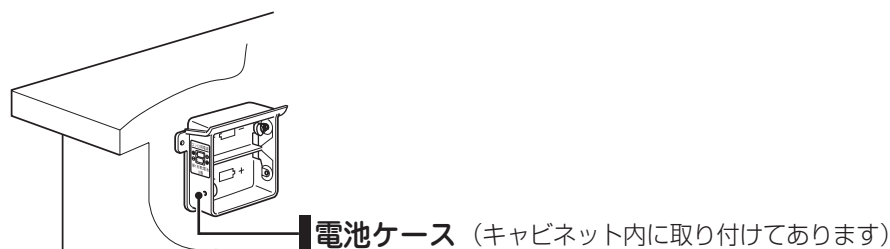
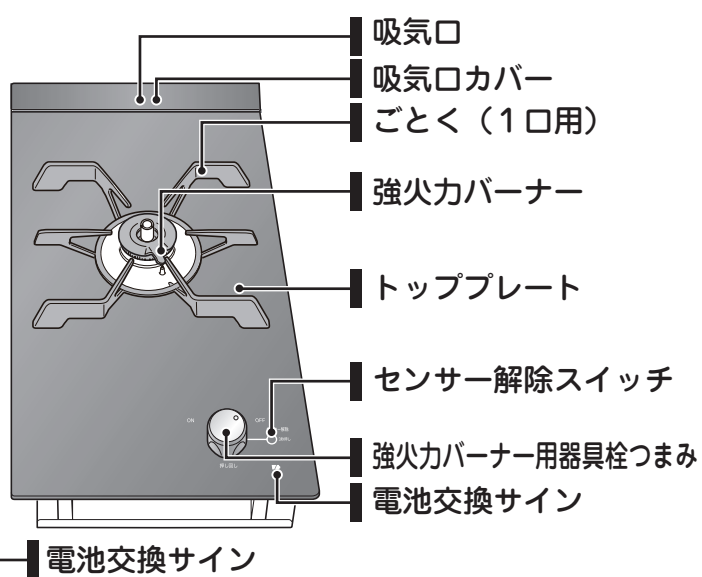
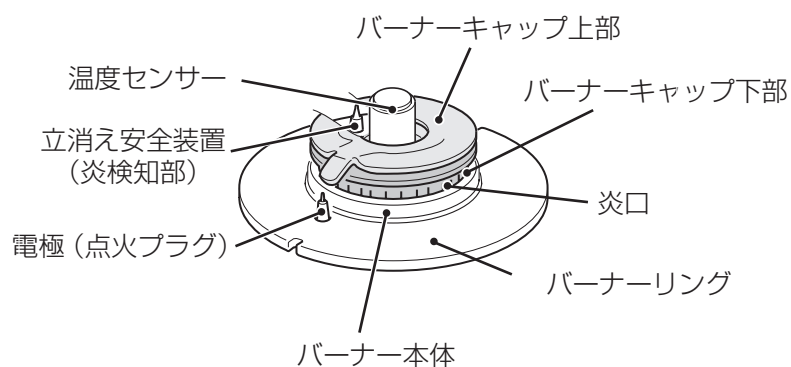
故障かな？と思ったら
もう一度、ご確認ください …… 25
電池交換 …… 27
表示とブザーについて …… 28

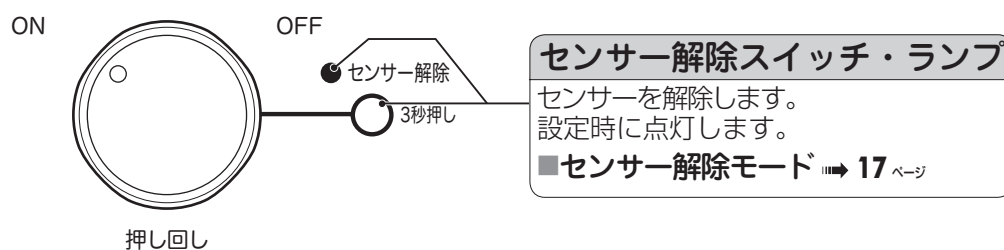
アフターサービスは？ …… 29

長期間使用しない場合／仕様 …… 30

保証書 ……裏表紙

各部の名称と特長

各部の名称

✦バーナー

センサー解除操作部

各部の名称と特長

便利・安全機能のご紹介

✤器具栓つまみを戻し忘れるとブザーでお知らせ

器具栓つまみ戻し忘れお知らせ機能

センサー解除モードを使って、自動消火したり、他の安全機能により消火したときに、器具栓つまみを戻し忘れると、1分ごとにブザーが「ピピッ」と5回鳴ってお知らせします。器具栓つまみをすぐに戻してください。

※ RD321G10S、RD322G11Sの場合は他のバーナーを使用中は、ブザーは鳴りません。

コンロ安全機能

✤炎が消えると、ガスを自動的にストップ

立消え安全装置 ➠ 28ページ

全バーナー

調理中に煮こぼれなどで火が消えると、自動的にガスを止めます。

✤コンロを消し忘れても一定時間で自動消火

消し忘れ消火機能 ➠ 24・28ページ

全バーナー

すべてのバーナーは約120分間で自動消火し、消し忘れを防ぎます。

✤調理油の過熱を防ぐ

天ぷら油過熱防止機能 ➠ 23・28ページ

全バーナー

調理油が過熱されると、自動消火します。

✤料理の種類を判別して安全装置を選択

自動判別モード

全バーナー

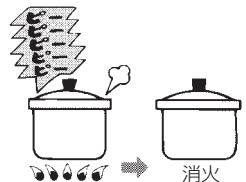
機器が自動的に料理の種類を判別し、焦げつき自動消火機能や天ぷら油過熱防止機能などの安全機能を選択します。（通常に使用できる状態です）

点火初期は、自動判別モードに設定されています。センサー解除モードを使用中、取り消しに設定すると自動判別モードに設定されます。

✤なべの焦げつきを検知し初期段階で自動消火

焦げつき消火機能 ➠ 23・28ページ

全バーナー

煮もの調理などでなべ底の焦げつきがはじまった場合なべをいためる前に自動消火します。なべの材質、調理物の種類、火力によって焦げの程度は異なります。

※なべ底にこんぶや竹皮などをしいた調理では焦げつき消火機能が正常にはたらかないことがあります。

✤自動的に火力調節し、なべの異常過熱を防止

高温自動温度調節機能 ➠ 23ページ

強火力バーナー　標準バーナー

焼きもの調理・いりもの調理など比較的温度の高い料理や、なべのから焼きをしたときに弱火・強火と自動的に火力調節し、なべの異常過熱を防止します。

この状態が30分以上続いた場合、または弱火状態でもセンサー温度がさらに上昇した場合は自動消火します。最初に弱火になったとき、ブザーが「ピピピッ」と1回鳴ってお知らせします。調理に支障があるときはセンサー解除モードをお使いください。

（強火力バーナー、標準バーナー）

安全上のご注意（使用編）

■お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■以下に示す表示と意味をよく理解してから本文をお読みください。

表示	意味
⚠危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵表示には次のような意味があります。

この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です

この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です

火気禁止

接触禁止

分解禁止

この絵表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です

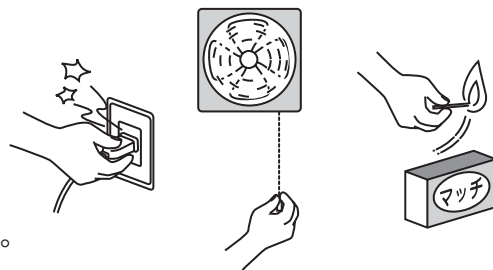
換気必要

⚠危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

ガス漏れに気づいたら・・・

火気禁止

■絶対、火をつけない
■電気器具のスイッチの入／切をしない
■電源プラグの抜き差しをしない
■周辺の電話を使用しない

炎や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。

■すぐに使用を中止する

①ガス栓（ねじガス栓）を閉める。
②窓や戸を開けガスを外へ出す。
③もよりのガス事業者（供給業者）に連絡する。

安全上のご注意（使用編）

警告　この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

コンロは・・・

■コンロをおおうような大きな鉄板やなべは使わない

一酸化炭素中毒のおそれがあります。

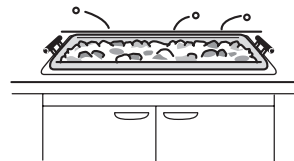
■アルミはく製しる受け、省エネごとくなどの補助具は使わない

一酸化炭素中毒や機器の異常過熱のおそれがあります。

アルミはく製しる受け

省エネごとく

■焼き網は使用しない

トッププレートに落ちた油などが発火したり、機器の異常過熱のおそれがあります。

焼き網

トッププレート（ガラス製）には・・・

■衝撃を加えない

■上にのらない

トッププレートにひびが入り、けがなどの思わぬ事故の原因になります。万一ガラスにひびが入ったり、割れた場合は絶対に触らず、すぐに修理を依頼してください。

※特にトッププレート端面には衝撃を加えないでください。ひびや欠けが入ったときはけがの原因にもなりますので、すぐにお買い上げの販売店、またはガス事業者にご相談ください。

調理中は・・・

■機器から離れない

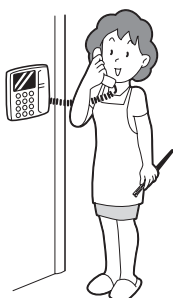
■就寝・外出をしない

- 調理中のものが異常過熱し火災の原因になります。特に天ぷら、揚げものをしているときは注意してください。
- 電話や来客の場合は必ずいったん消火してください。

使用後は・・・

■消火を確認する

■ガス栓（ねじガス栓）を閉める

消し忘れによる火災の原因になります。機器から離れるときは必ず消火してください。

機器の近くには･･･

■燃えやすいものを置かない

- 機器の上方に調味料ラックなど
- ペットボトル・プラスチック類
- ふきんやタオル・調理油など
  火災の原因になります。

■爆発のおそれがあるものを置かない

- スプレー缶
- カセットコンロ用ボンベなど
  熱で缶内の圧力が上がり、爆発するおそれがあります。

■引火しやすいものを使用しない

- スプレー・ガソリン・ベンジンなど
  引火して火災のおそれがあります。

こんなときは･･･

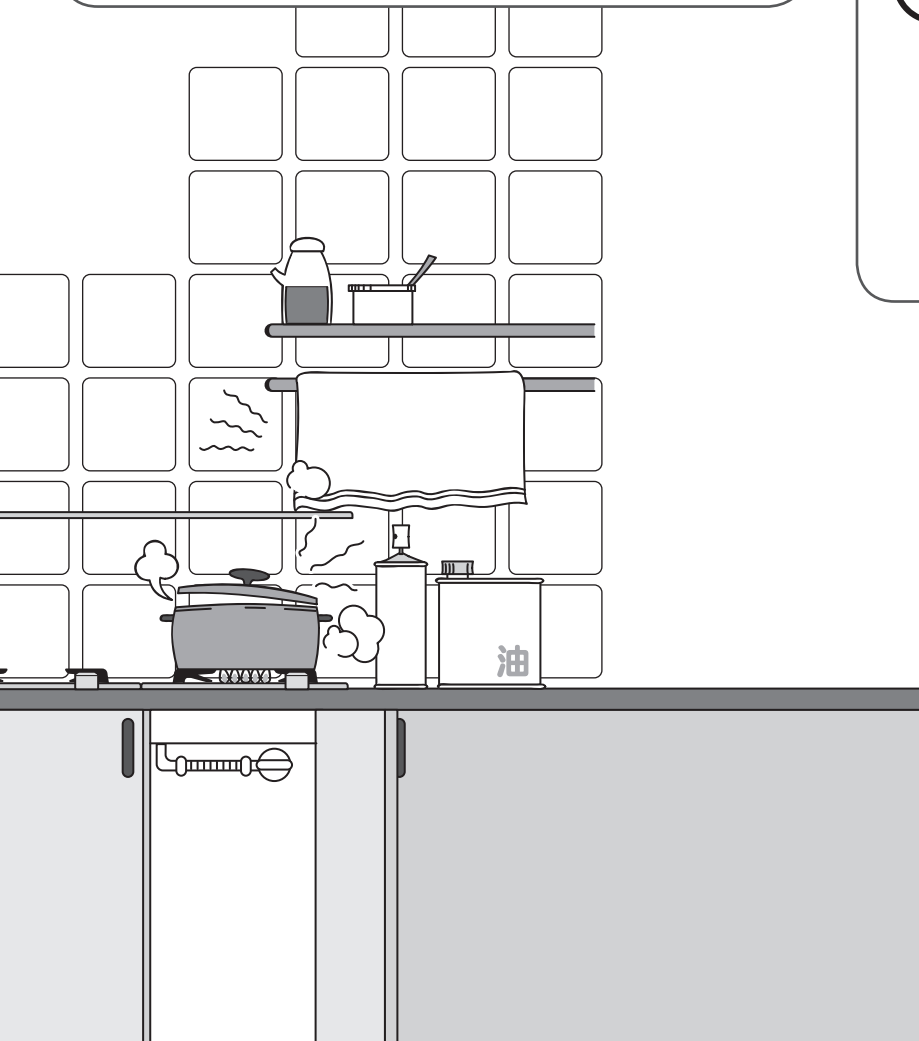
■異常時は、消火しガス栓（ねじガス栓）を閉める

地震、火災、使用中に異常な燃焼・臭気・異常音を感じたとき、途中消火したとき異常のまま使い続けると火災や機器損傷の原因になります。

トッププレートの吸気口は･･･

■ふきんをのせたり、アルミはく、油ガードなどでふさがない

異常燃焼による一酸化炭素中毒や火災、機器焼損の原因になります。

機器を囲う油ガードなどは機器からはなして設置してください。

安全上のご注意（使用編）

注意 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

点火しない場合は・・・

■器具栓つまみを消火の状態に戻す

■周囲のガスがなくなってから再度点火する

すぐに点火操作をすると周囲のガスに引火して、衣服に燃え移ったり、やけどをするおそれがあります。

■片手なべや底の丸いなべは不安定な状態で使わない

なべが傾いてやけどの原因になります。なべの種類によっては、傾いたり、すべりやすいものがあります。小さい片手なべや底の丸いなべは、必ず取っ手を持ちながら調理をしてください。

■使用中はコンロの奥へ手を伸ばしたり、手や衣服を炎、バーナーに近づけない

袖やエプロンなど衣服に着火したり、熱によるやけどのおそれがあります。
なべを動かすときや炎の大きさが自動的に弱火から強火へ切り替わるときがあるので注意してください。小さななべは小バーナーをご使用ください。

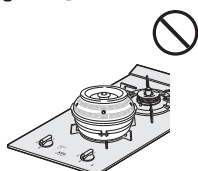
■点火するときや使用中はバーナー付近に顔を近づけ過ぎない

炎や熱で顔をやけどするおそれがあります。

■調理以外に使用しない

衣類の乾燥や練炭の火起こしなどをすると、火災や機器焼損の原因になります。

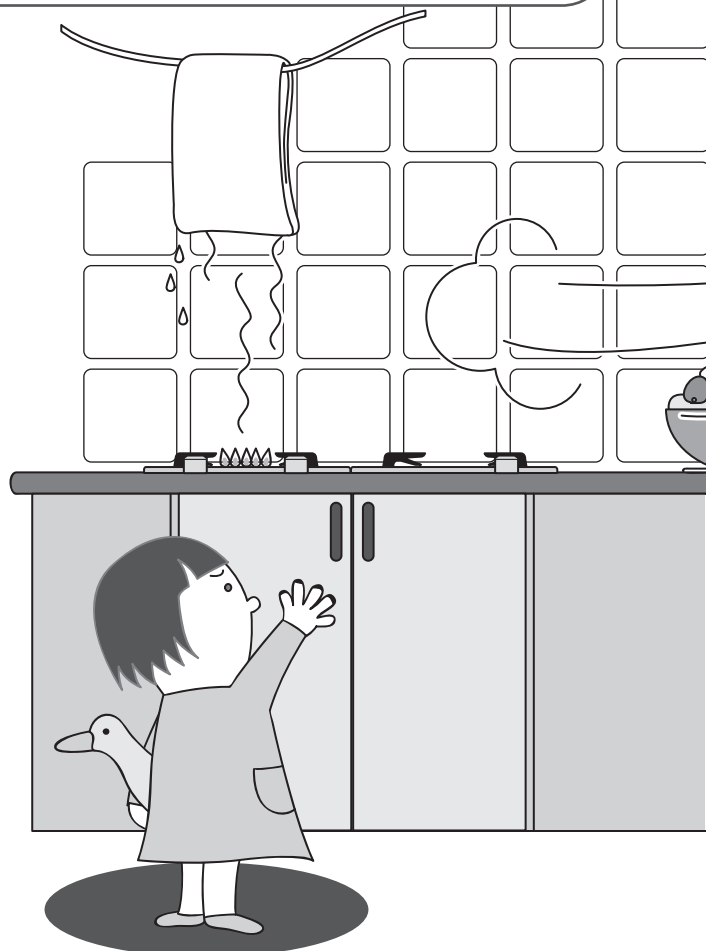
■コンロには石焼いもつぼは使用しない

異常過熱による機器損傷の原因になります。

■なべの大きさに合わせて火力を調節する

火力が強いと取っ手が焼損したり、手を触れるとやけどをすることがあります。

2口ドロップインコンロの場合

■手前の小バーナーで大きななべを使うときは気をつける

直径 16cm より大きななべは、ごとくの中心部に置くと操作部側にはみ出すため、なべに触れないよう注意してお使いいただくか、後の標準バーナーをお使いください。
炎や排気熱、および高温のなべに手が触れ、やけどをするおそれがあります。また、器具栓つまみ・センサー解除スイッチが熱くなります。

■幼いお子様だけで触らせない

やけどやけがなど思わぬ事故の原因になります。

使用中は必ず換気する

■換気扇を回すか、窓を開ける

換気をしないと不完全燃焼による一酸化炭素中毒の原因になります。

■こんなときは窓を開ける

屋内設置で自然排気式給湯器・ふろがまを使用している場合は、窓などを開けて換気してください。換気扇を回すと、排気ガスが逆流して一酸化炭素中毒の原因になります。

■風を機器に当てない

扇風機やエアコンなどの風が当たると安全装置が正しくはたらかず、機器損傷や誤作動の原因になります。

使用中、使用直後は…

■器具栓つまみ・センサー解除スイッチ以外は触わらない

- 特に幼いお子様がいる家庭ではご注意ください。
- 器具栓つまみを操作するときは、手がごとくに触れないようにご注意ください。

やけどをする原因になります。

■器具栓つまみ・センサー解除スイッチには次のようなことはしない

- 手をつく
- 熱いなべやフライパンなどを置く
- 調味料や、菜箸などのものを置く
- 水や洗剤をかける

けがや機器損傷、誤作動の原因になります。

点検、お手入れの際は･･･

■機器が冷めていることを確認する

■ガス栓（ねじガス栓）を閉める

誤って点火し、やけどをすることがあります。

■必ず手袋をする

けがの原因になります。

■バーナーキャップを水洗いしたときは水気を十分切ってからセットする

炎口がぬれたまま使用すると異常燃焼の原因になります。

安全上のご注意（使用編）

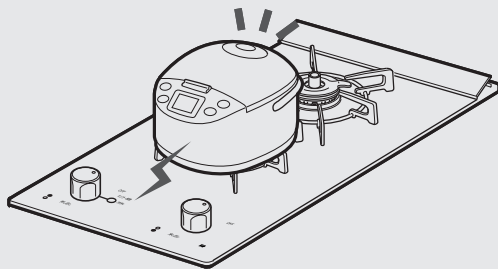
お願い

- 使用中もときどき正常に燃焼していることを確認してください。
- 使用中に、ガス栓 (ねじガス栓) を操作しての消火はしないでください。
  やけどや思わぬ事故の原因になります。
- 熱くなったなべなどをラベルの上に直接置かないでください。
  ラベルが熱で変色したり、損傷したりすることがあります。
- 使うバーナーの器具栓つまみをまちがえないように注意してください。
- バーナーリングは塗装してありますので、指定以外の補助具を使用すると温度が異常に上昇し塗装が劣化し変色したり、はがれたりします。
- みそ汁、カレーなどを煮たり温めたりするときは火力を弱めにし、ときどきかき混ぜる。
  強い火力で急激に過熱すると、突然沸とうして飛び散ることがあります。

突沸現象について

突沸現象とは、突然に沸とうする現象です。水、牛乳、豆乳、酒、みそ汁、コーヒーなどの液体を温めるときにささいなきっかけ（容器をゆする、塩、砂糖などを入れる）で生じます。直火でこれらを温めるときにも起きることがあります。
この現象が調理中に起きると、なべがはねあがったり、高温の液体が飛び散るため、やけどやけがをするおそれがあります。
これらの予防法として次の点にご注意ください。

- カレー、ミートソースなどのとろみのある料理やみそ汁などの汁物の温めは弱火でかき混ぜながら加熱する。（強火で急に加熱しない）
- 熱々の汁物に、塩、砂糖などの調味料を入れる場合は、少し冷ましてから行う。
- なべの大きさにあった火力で加熱する。

- 煮こぼれに注意する。
  機器内部およびキャビネット内部のものなどが汚れます。また、トッププレート・ごとく・バーナーなどに煮こぼれが焼きついたりして、機器を早く傷めます。火加減に注意してください。
- 火力を弱火にしたときは、消し忘れに注意してください。
- 調理中になべをのせかえるときは、いったん消火してください。
- トッププレートの上で、電磁誘導加熱の調理機器（IH ジャー炊飯器、卓上型 IH 調理器など）を使わないでください。機器故障、誤作動の原因になります。

安全上のご注意（設置編）

⚠警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

分解禁止

■機器の設置や移動・分解・修理・改造はしない

ガス漏れ、火災、作動不良の原因になります。故障と思われたときは ➡ 25 ページ を参照してください。
専門の技術・資格が必要です。
機器の設置・移動・取りはずし・買い替えの際には必ずお買い上げの販売店、または当社事業所にご連絡ください。詳しくは、設置説明書を参照してください。

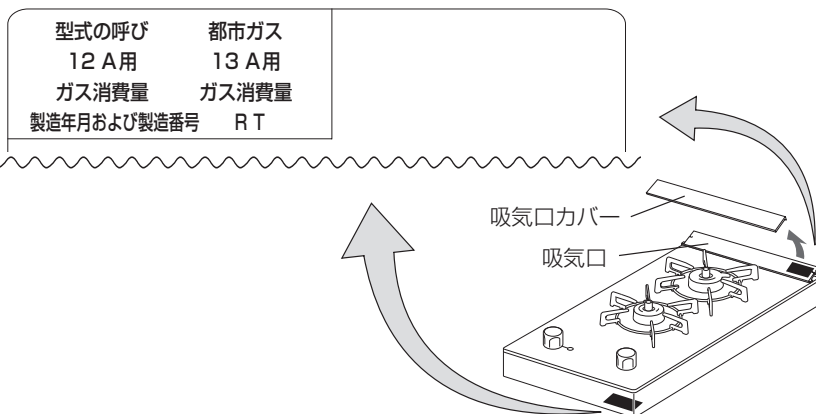
■絶対に改造・分解は行わない

改造・分解は一酸化炭素中毒のおそれがあります。また、火災の原因になります。

■供給ガスと銘板に表示してあるガス（ガスグループ）が一致していることを確認する

●供給ガスと一致していない場合、そのまま使用すると、不完全燃焼により一酸化中毒になったり、爆発着火でやけどをすることがあります。

●銘板は機器本体裏面と機器後方の吸気口上面（吸気口カバーをはずした下側）に張ってあります。供給ガスがわからない場合はお買い上げの販売店、またはガス事業者にお問い合わせください。

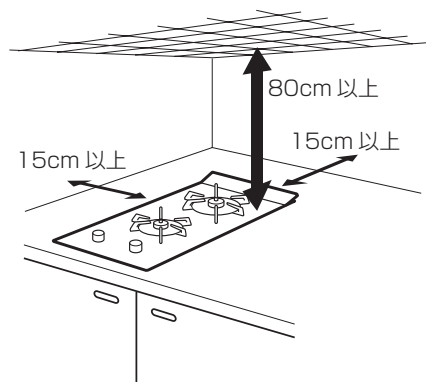
●転居されたときも、供給ガスの種類が銘板の表示と一致していることを確認してください。

■可燃物との距離を確実に離す

火災予防条例で定められているので、必ず守ってください。距離が近いと火災の原因になります。
以下の場合は必ず別売の防熱板を取り付けてください。

- 可燃物との距離が守れない場合
- 表面がステンレスやタイルでも壁の内部が可燃性の場合

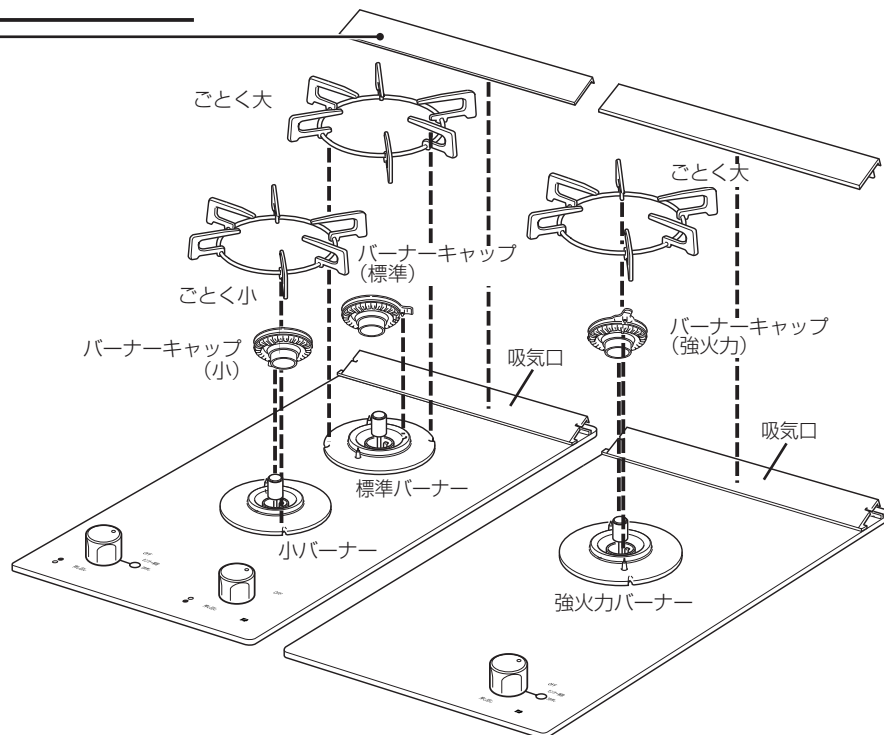
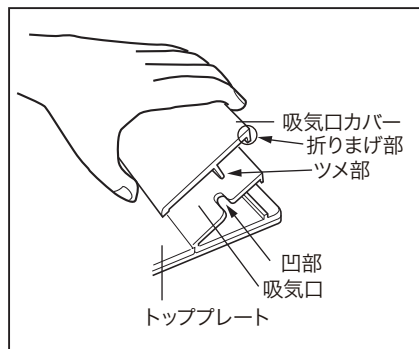
防熱板はお買い上げの販売店、またはガス事業者にご相談ください。

（可燃性の壁の場合）

■設置後機器の周辺を改装する場合も可燃物との距離を確実に離す

準備をしましょう

各部品のセット

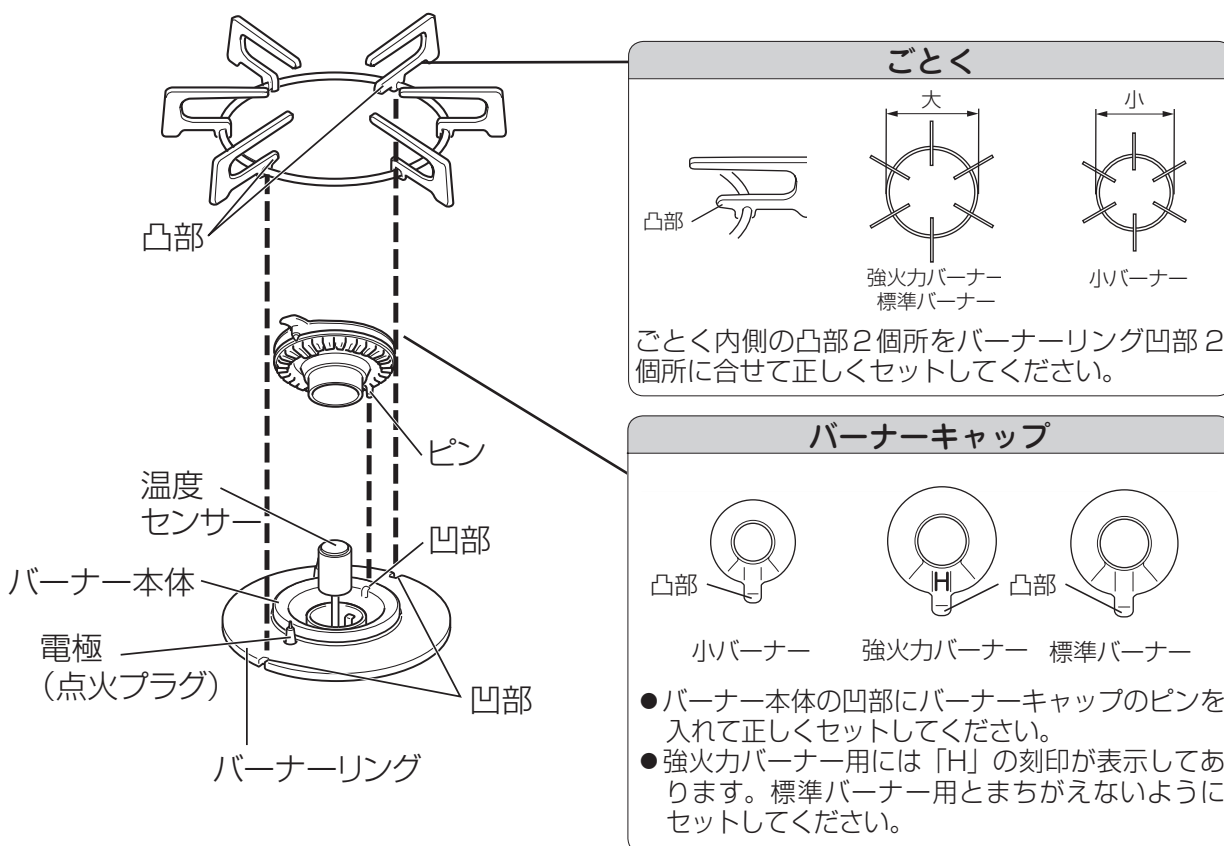
吸気口カバー

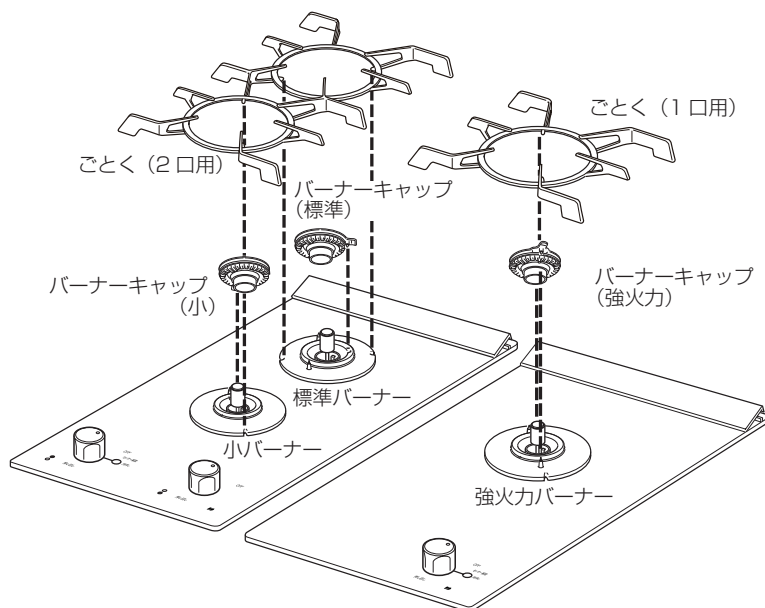
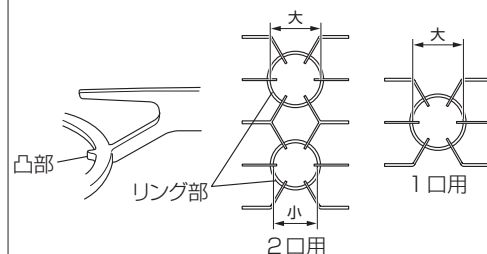
吸気口カバーの折りまげ部が上にくるようにツメ部を吸気口の凹部にセットしてください。

ごとく（RD321G10S、RD311G10S）・バーナーキャップ

下図のように各部品を正しくセットしてください。

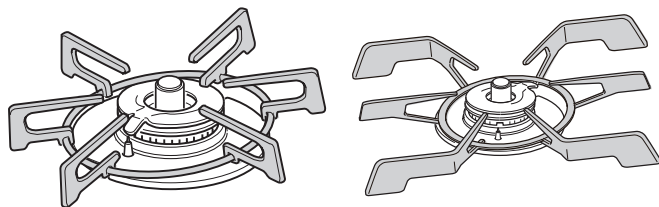
✦強火力バーナー・標準バーナー・小バーナー

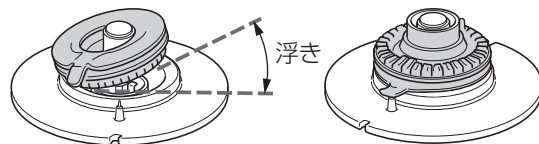
ごとく内側の凸部２個所をバーナーリング凹部２個所に合せて正しくセットしてください。

- バーナー本体の凹部にバーナーキャップのピンを入れて正しくセットしてください。
- 強火力バーナー用には「H」の刻印が表示してあります。標準バーナー用とまちがえないようにセットしてください。

ごとく（RD322G11S、RD312G11S）

下図のように各部品を正しくセットしてください。

ごとく

ごとく内側の凸部をバーナーリング前後の凹部に入れて正しくセットしてください。
RD322G11S の場合は、リング部の小を手前にして正しくセットしてください。

⚠ 注　意

■ごとくは正しくセットする
誤ったセットをするとなべなどが不安定になり、傾いたり、倒れたりします。

誤ったセットの例

■バーナーキャップは誤ったセットで使用しない
バーナーキャップを正しく取り付けないと、点火しなかったり、炎のふぞろいや逆火を起こし、不完全燃焼による一酸化炭素中毒のおそれがあります。また、炎が機器の中にもぐりこんで、焼損することがあります。

バーナーキャップの浮き

バーナーキャップの裏返し

お願い

- バーナーキャップをセットしたときは必ず正常に燃焼しているか確認してください。
- バーナーキャップは分解しないでください。
- バーナーキャップは消耗品です。厚みが薄くなったり変形して炎がふぞろいになった場合は交換が必要です。お買い上げの販売店、または当社事業所にご連絡ください。
➡ 26 ページ
- ごとく・バーナーキャップは変色したり、汚れなどが焼きつくことがありますので、こまめに掃除をしてください。汚れが焼きついても性能はかわりません。➡ 20・21・22 ページ

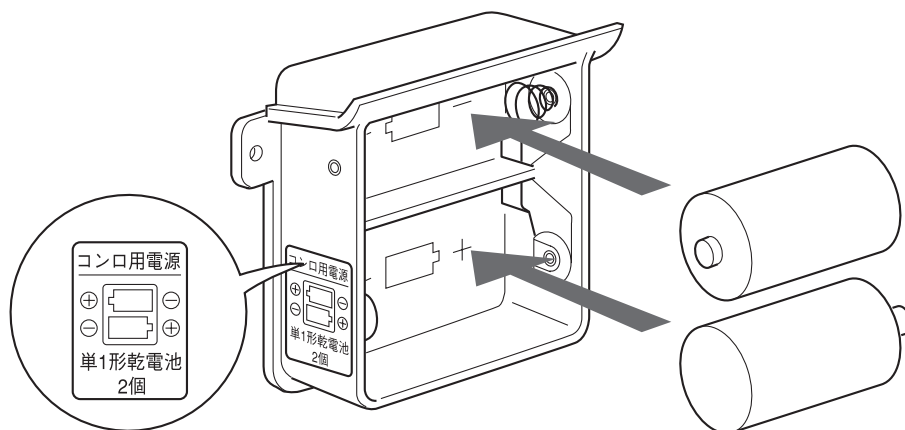
準備をしましょう

乾電池の取り付け 27 ページ

1 機器が冷めていることを確認する

2 キャビネットのとびらを開ける

3 キャビネット内にある電池ケースに乾電池をセットする

●単1形アルカリ乾電池（1.5V）2個を図のように⊕ ⊖を確認して正しくセットしてください。
（電池ケースの左側に⊕ ⊖方向が表示してあります。）
●複数台のコンロを設置した場合は、各コンロごとに電池ケースがあります。

⚠ 警　告

■乾電池は充電・分解・加熱・火の中へ投入しない
■新旧・異種の乾電池は混用しない

■器具を廃棄する場合は、乾電池をはずす
ショートや発熱、液漏れ、破裂により、けがややけどの原因になります。
■乾電池に記載してある注意事項をよく読み、正しく使う

コンロをお使いになる前に

料理に応じてバーナーを使い分け

標準バーナー

■天ぷら・フライなどの揚げもの
■煮もの・煮こみ料理

※ RD311G10S、RD312G11S の場合は、強火力バーナーで火力を調節しながらお使いください。

強火力バーナー

■炒めものなど、強い火力を必要とする料理
- 炒飯・焼きそば・野菜炒めなど

■焼きものなどの高温になる料理
- たこ焼き・ホイル焼き・お好み焼きなど
- ポークソテー・ソーセージなど、から焼きにちかい料理

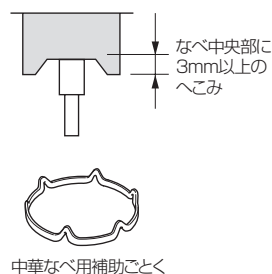
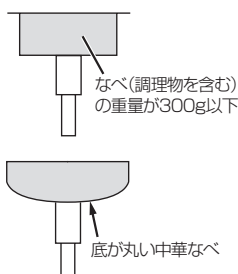
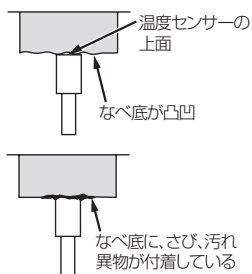
- 小バーナーでは、保温やあたためなど火力を必要としない料理にお使いください。

温度センサーを正しくはたらかせるために

●必ずお読みください。

⚠ 警　告

■温度センサーの上面となべ底が密着していないときは使用しない

- 以下のようななべ底の場合、なべ底の温度を正しく検知できず、発火や途中消火、機器焼損の原因になります。
- 中華なべ用補助ごとくを使用すると、温度センサーがなべ底に密着しない場合があります。
- 底のへこんだなべを動かすと、温度センサーが傾き密着しなくなる場合があります。

■調理物の熱がなべ底に伝わりにくいなべなどは油調理に使用しない

油の温度を正しく検知できず、発火の原因になります。

土なべ

耐熱ガラス容器

●使用できるなべ

なべの種類		油調理 ・炒めもの ・揚げもの（油量 200ml 以上）	その他の調理
なべ 中華なべ フライパン	材質 アルミ、銅 鉄、ホーロー	○	○
	材質 ステンレス	○（厚手） ×（なべ底厚み 2.5 mm未満）	○
土なべ 耐熱ガラス容器 圧力なべ		×	○※
無水なべ 多層なべ		○	○
やかん			○

- 中華なべは底が平らなものをお使いください。

※これらのなべを使用すると、焦げつき消火機能がはたらきやすく、途中消火する場合があります。
その場合はセンサー解除モードで調理をしてください。

○：適しています
×：適していません
（温度を正しく検知しません）

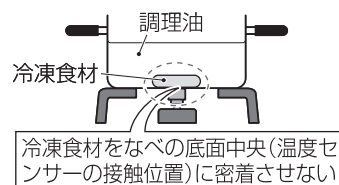
コンロをお使いになる前に

中華なべについて

- なべ底と温度センサーが密着していることを確かめてから使用してください。
- 中華なべの種類によってはなべが安定せず、温度センサーが正しくはたらきません。
- 必ず取っ手を持って調理してください。

⚠ 警　告

■冷凍食材をなべの底面中央に密着させた状態で揚げものをしない

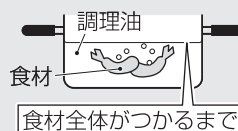
なべの底面中央（温度センサーの接触位置）に冷凍食材が密着した状態で揚げもの調理をすると、温度センサーがなべ底の温度を正しく検知しないため、発火するおそれがあります。

■複数回使った調理油で揚げものをしない

何回も使用して茶褐色に変色した調理油、にごった調理油、揚げカスなどが沈んだまま残っている調理油は使用しないでください。発火が起こりやすくなる場合があります。

■揚げ過ぎない

豆腐などの水分の多いものや、衣つきのコロッケなどの破裂しやすいものなどは、特に注意してください。長時間揚げ過ぎると油が飛び散り、発火や、やけどのおそれがあります。

■揚げものは食材全体がつかるまで調理油（必ず 200mℓ以上）を入れて行う

調理油の量が少なかったり、減ってきたりすると、発火するおそれがあります。
特にフライパンなどの底が広いなべで揚げものをする際は、食材全体が調理油につかっていないと、発火するおそれがあります。

■センサー解除モードは揚げもの調理には使用しない

調理油の温度が高くなり、発火するおそれがあります。

⚠ 注　意

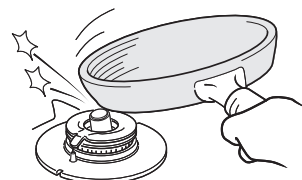
■温度センサーのお手入れはこまめに行う

■上下にスムーズに動くことを確認する

なべ底に密着しなくなり調理油が発火する場合があります。また、動きが悪いとなべなどが傾き、お湯などがこぼれやけどをする原因にもなります。なべの重さは調理物を含め300g以上必要です。密着しない場合、点検・修理を依頼してください。

■温度センサーに強いショックを加えたりキズをつけない

なべ底に温度センサーが密着しなくなり、調理油が発火する場合があります。

コンロをお使いになる前に

コンロを使いましょう

コンロ操作の基本

コンロバーナーには消し忘れ消火機能がついています。約120分間連続使用すると自動消火します。 ➡3 ページ

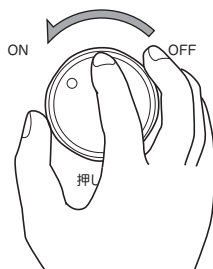
step ① 準　備

1 ガス栓（ねじガス栓）を全開にする

機器下方のキャビネット内にあるガス栓（ねじガス栓）を全開にします。

step ② 点　火

1 器具栓つまみを押しながら左（「ON」の方向）へゆっくりいっぱいに回す

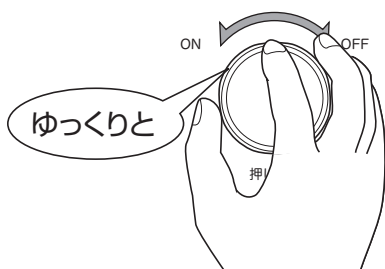
途中で手を離すと点火しません。

ワンポイント

- すべてのコンロが同時に放電します。これは全個所放電する構造となっていますので異常ではありません。
  器具栓つまみから手を離しても放電していますが、着火すると止まります。
- 長時間使用していなかったり、朝一番などはじめて点火するときは、ガス管内に空気が入っていて点火しにくいことがあります。

2 バーナーへ火移りしたことを確かめてから手を離す

step ③ 火力調節

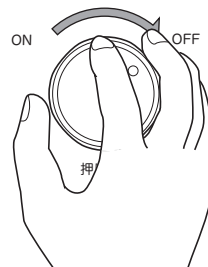
1 器具栓つまみを「OFF」と「ON」の間でゆっくり回し調節する

- 左に回す：火力が強くなる
- 右に回す：火力が弱くなる

ワンポイント

- 速く火力調節をすると消火することがあります。
- 機器下方のキャビネットのとびらを速く開閉すると消火することがあります。

step ④ 消　火

1 器具栓つまみを右へゆっくりいっぱい（「OFF」の位置まで確実に）に回す

必ず火が消えたことを確認してください。

ワンポイント

- 自動消火したときは、器具栓つまみは戻りません。すぐに器具栓つまみを消火の状態に戻してください。器具栓つまみを戻すまで、１分ごとにブザーが「ピピッ」と５回鳴ってお知らせし続けます。 ➡ 3 ページ

⚠ 注　意

■万一点火しないときは、器具栓つまみをいったん消火の状態に戻し、周囲のガスがなくなってから再度点火操作を行う

すぐに点火操作をすると周囲のガスに引火して、衣服に燃え移ったり、やけどをするおそれがあります。

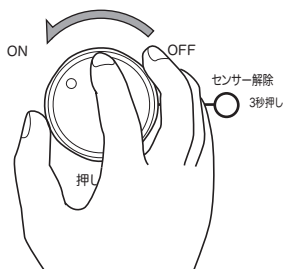
コンロを使いましょう

高温調理をする【センサー解除モード】

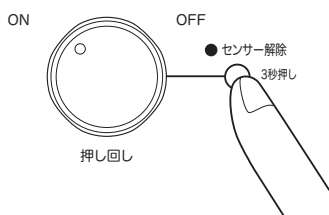
センサー解除モードは、強火力バーナー・標準バーナーで設定でき、なべ底の温度が通常より高温な状態で、火力が自動で切り替わるモードです。
焦げつき消火機能と天ぷら油過熱防止機能を解除しており、焼きもの・炒めもの・炒りもの・あぶりものなどに使用できますが、なべ底の温度が上昇すると弱火・強火と切り替わったり、安全のため自動消火する場合があります。また、30 分で自動消火します。

step ① 点　　火

1 コンロバーナーの点火操作をする

点火操作➡ **16** ページを参照してください。

step ② モード設定

1 センサー解除スイッチを 3 秒長押しする

センサー解除ランプが、1 秒ごとに点滅します。3 秒後に「ピピピッ」と 1 回鳴ってセンサー解除ランプが点灯し、センサー解除モードに設定されます。
※トップププレートの○印がタッチスイッチになっています。○印を覆うように指で押しつけてください。

お願い

- 「ピピピッ」と 1 回鳴った後、2 秒以内に指をはなさないと、センサー解除モードは設定されません。
- スイッチの上に煮こぼれ、水、洗剤、ものなどがのっていたり、のせたりすると誤作動の原因となります。
  モードを受けつけなかったり、設定されたり、解除される場合があります。
  すべて取り除いて使用してください。
- 指に指サックや傷テープ、手袋などをして操作すると作動しないことがあります。

◆取り消しする場合

1 センサー解除スイッチを押す

センサー解除ランプが消灯します。

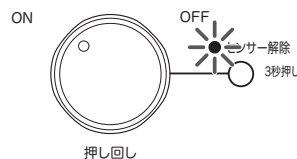
step ③ 調　　理

1 食材を投入し、調理をはじめる

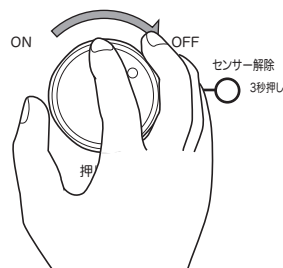
ワンポイント

- なべの異常過熱を防止するため、弱火・強火と火力が自動的に切り替わることがあります。
  また、弱火状態でもセンサー温度がさらに上昇した場合は、温度センサー過熱防止機能がはたらき、自動消火します。
- 再点火しても火がつかない場合は、しばらく待ってから行ってください。

2 約 30 分経過すると…

ブザーで「ピー」と 3 回鳴ってお知らせし、センサー解除ランプが点滅し、自動消火します。

step ④ 終　　了

1 器具栓つまみを右へゆっくりいっぱいに回す

センサー解除ランプが消灯します。
必ず火が消えたことを確認してください。➡ **16** ページ

魚・もちの焼きかた

魚の焼きかた

〈塩焼き〉
さんま2匹（150g 程度）の場合
あじ2匹（150g 程度）の場合

step 1 魚の下ごしらえ

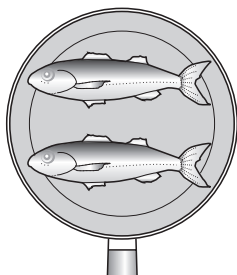
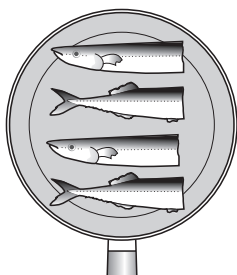
- 冷凍の魚：しっかりと解凍してください。冷凍のまま焼くと焼き色が薄かったり中まで火が通らないことがあります。
- 生　　魚：あじは下処理をし、さんまもお好みで内臓部分を取っておきます。
その後水洗いし、水気をよくふき取ります。

step 2 塩焼きの下ごしらえ

さんまは半分に切ります。
両面に塩をふり、約 10 分おきます。
出てきた水分をふき取ります。

ワンポイント
- 魚の重量の約２%の塩をつけます。身の厚いところには厚く、薄いところには薄くつけます。

step 3 焼　　く

フッ素加工を施した直径 26cm 程度のフライパンを用意します。
点火して、１分程度から焼きします。
ペーパーで油を薄くのばし、魚を並べ、ふたをして焼きます。
盛り付けた時に、表になる面が下になるようにします。

✦焼き時間の目安

標準バーナーの場合
さんま 表：４～５分　裏：４～５分
あじ 表：９～ 10 分　裏：８～９分

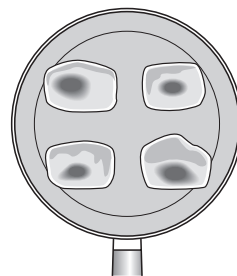
焼き色がついたら、裏返します。ふたをしてさらに焼きます。

ワンポイント
- ふたがない場合は、表記してある時間に２～３分程度追加してください。また、煙が多くでるので、煙感知式の火災警報機が作動する場合があります。
- フライパンの種類によっては焼き色が強く付く場合がありますので、焼き加減を見ながら火力調節してください。
- 魚の焼け具合は必ずしも一定ではなく、大きさ、脂ののりかた、鮮度、保存状態によって焼き色が薄くなったり、濃くなったりすることがあります。
- RD311G10S、RD312G11S の場合、強火力バーナーで火力を調節しながらお使いください。

お願い
- クッキングシートは使用しないでください。シートに引火して、発火するおそれがあります。
- センサー解除モードは使用しないでください。さんまのような脂が多い魚は調理中に発火するおそれがあります。

もちの焼きかた

〈焼もち〉
切りもち（４個）
１個：約 50g（65 × 40 × 15mm）の場合

フッ素樹脂加工フライパンにもちを４個並べます。
ふたをして様子を見ながら両面を焼きます。

✦焼き時間の目安

標準バーナーの場合
表：４～６分　裏：３～５分

ワンポイント
- ふたがない場合は、調理時間が１～2分長くなります。
- ふたをすると膨らみやすくなり、もち同士がくっつく場合がありますので、時々位置をかえながら調理してください。
- フライパンの種類によって焼き色が強くつく場合がありますので、様子を見ながら調理してください。
- もちの種類によって焼き上がり具合が異なりますので、様子を見ながら調理してください。
- RD311G10S、RD312G11S の場合、強火力バーナーで火力を調節しながらお使いください。

お願い
- センサー解除モードは使用しないでください。

点検・お手入れをしましょう

お手入れの道具と洗剤について

その1 お手入れのしかた

1 ガス栓（ねじガス栓）を閉める
機器が十分に冷えたことを確認してください。

2 手袋をはめ、道具と洗剤を用意する

3 洗剤をスポンジや布に含ませてふく
スプレーで洗剤を直接かけないでください。

4 水洗いしたあと、水気をふき取る
水気や洗剤を残さないようにします。

お願い

- お手入れのしかたを守らないと、機器や部品表面のはがれ・欠け・変色・変質・さび・割れ・キズの原因となります。

ワンポイント

- 洗剤は「台所用」「住居用」などの用途や、液性（中性・弱アルカリ性・弱酸性）を確認して汚れにあったものを選びます。道具・洗剤・食器洗い乾燥機の取扱説明書や注意をよく読み、使えるか確認します。まず、道具や洗剤を目立たない部分で試してから、使用してください。

その2 使ってよい道具と洗剤

使ってよい道具・洗剤	
スポンジたわし　やわらかい歯ブラシ　やわらかい布 台所用中性洗剤（野菜・食器洗い用） ガラストップ専用クリーナー（別売） ステンレス専用クリーナー（別売）	**①布・スポンジたわし・歯ブラシに水や台所用中性洗剤を含ませてふく** **②乾いた布で水気をふき取る** ● ガラストッププレートには別売のガラストップ専用クリーナーを使用してください。（ガラス面以外には使用しないでください） ● ステンレス専用クリーナーは、ステンレス製のごとく、バーナーキャップ上部以外には使用しないでください。

その3 使ってはいけない道具と洗剤

使ってはいけない道具・洗剤	
金属たわし 硬い歯ブラシ ナイロンたわし 亀の子たわし	● 硬いため、部品・ホーローや塗装の表面にキズがつきます。**はがれ・欠け・変色・変質・さび・割れの原因になります。**
クレンザー みがき粉 スポンジたわし裏面（硬い）	● スポンジたわしの裏面は硬く、研磨剤も付着しています。 ● 研磨剤で、部品・ホーローや塗装の表面にキズがつき、**はがれ・欠け・変色・変質・さび・割れの原因になります。**
弱酸性洗剤・弱アルカリ性洗剤・クリームクレンザー 重曹 歯みがき粉	● **基本的には使ってはいけません。塗装の表面の変質・キズ・変色・さびの原因になります。** ● もし使う場合は、「お手入れのポイント」を守って使ってください。ただし、機器本体・バーナー部などの塗装部には絶対に使用しないでください。
酸性・アルカリ性洗剤・漂白剤 シンナー・ベンジン・アルコール	● 部品やホーロー・塗装の表面が変質し、**はがれ・変色・さびの原因になります。**
スプレー式洗剤	● 機器内部に洗剤が入ると、電子部品に付着して、作動不良や腐食により、**故障の原因になります。** 機器に直接かけずに、必ず布に含ませてからお手入れしてください。

- 上記記載以外の道具や洗剤も使用しないでください。
- トッププレートには、安全に関する注意ラベルが貼付してあります。もし、はがれたり、読めなくなった場合は、お買い上げの販売店、または当社事業所に連絡してラベルを再購入し、張り替えてください。ただし銘板は再購入できません。

⚠ 注　意

■点検・お手入れは、ガス栓（ねじガス栓）を閉め、機器が冷えてから手袋をはめて行う
- やけどや機器の角などでけがをする原因になります（吸気口、バーナーまわりは特に注意してください）。また、お手入れする部品以外は、はずさないでください。
- 使用直後はトッププレートは熱くなっています。お手入れはトッププレートが冷えてから行ってください。
- 点検・お手入れ後は、機器にふきん・紙類などを置き忘れていないか確認してください。

■お手入れ時はバーナーキャップ（上部・下部）・ごとく・吸気口カバーは取りはずせます。それ以外の部品は絶対に取りはずさないでください。
- 取りはずした部品は「各部品のセット」➡ 11・12ページを参照して取り付けてください。

- **ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年 1 回程度の定期点検をお勧めします。**

※定期点検を受ける先が不明の場合や、点検費用などについてはお買い上げの販売店、または当社事業所にお問い合わせください。

日常点検をしましょう

部品が正しくセットされていますか？

バーナーキャップ、ごとく
吸気口カバー

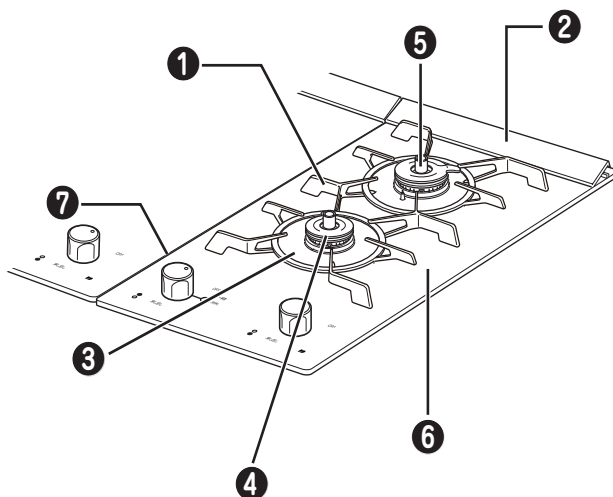
正しくセットする ➡ 11・12ページ

つまり、たまり、汚れはありませんか？

- バーナーの炎口が煮こぼれなどでつまっていませんか。
- 立消え安全装置（炎検知部）が煮こぼれなどで汚れていませんか。

お手入れする ➡ 21・22ページ

お手入れのポイント

❶～❼の各部品のお手入れのポイントを ➡ 21・22ページで説明しています。

❶ごとく
❷吸気口、吸気口カバー
❸バーナーリング
❹バーナーキャップ上部
バーナーキャップ下部
バーナー本体
❺立消え安全装置（炎検知部）
電極（点火プラグ）
温度センサー
❻トッププレート
❼トッププレートの合わせ目
（組み合わせ設置時のみ）

※図は RD322G11S です。

※もっと詳しい各部の名称は 1・2・11・12ページをご覧ください。

点検・お手入れをしましょう

①ごとく（ステンレス製）、④バーナーキャップ上部（ステンレス製）

❖汚れがひどかったり、こびり付きがとれないときは？

1. クリームクレンザーを少し含ませ、スポンジの硬い面で汚れを落とす 細かい所は歯ブラシを使って汚れを落とす

2. 水洗いし、水気をふき取る

❖表面が変色した場合は？

1. ステンレス部品用のお手入れ道具あるいは、市販の研磨剤入りスポンジを使って洗う
別売のステンレス専用クリーナーを使えばより簡単に変色を落とせます。
ステンレス専用クリーナーはやわらかい布に含ませるか、ラップに付けてご使用ください。

2. 水洗いし、水気をふき取る

お願い
- スポンジの硬い面、クリームクレンザーおよびステンレス部品用のお手入れ道具で汚れを落とす場合、ステンレス表面が傷つくことがありますが、性能に問題はありません。
- 目立たない部分で試してからお使いください。
- ステンレス製のごとくやバーナーキャップ上部は、炎の熱により変色しますが、性能上、問題はありません。

④バーナーキャップ上部（ホーロー）

❖汚れがひどかったり、こびり付きがとれないときは？

1. 台所用中性洗剤を混ぜた水を含ませた紙や布で湿らせる
そのまま置いておくか、つけ置きしておくと汚れが浮きあがってきます。

2. 水洗いし、水気をふき取る

❖それでも汚れがとれない場合は、以下の方法で汚れを落とします

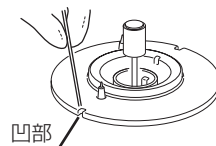
ただし、これらは基本的に使っていけないもので、表面に傷がついたり、変色･変質することがあります。目立たない部分で試してからお使いください。

- **水でぬらしたスポンジや歯ブラシに重曹を塗り、汚れを落とす**
- **弱アルカリ性洗剤・歯みがき粉・クリームクレンザーをスポンジにつけて、汚れを落とすこともできます**

①ごとく（塗装）、③バーナーリング（塗装）

1. 汚れたらそのつど、やわらかい布やスポンジでふき取る
そのままにしておくと、シミが残ったり、変色することがあります。

❖汚れがひどいときは？

1. 台所用中性洗剤と水を含ませた紙で汚れた部分を湿らせておく
汚れが浮いてきたらやわらかい布やスポンジでふき取ります。
フッ素加工フライパンに使用できるスポンジを使用してください。
バーナーリングの凹部は、つまようじや歯ブラシなどでお手入れする。
汚れがたまると、ごとくが安定しない原因となります。

お願い
- 硬いブラシやたわし、また中性以外の酸性・アルカリ性洗剤を使用しないでください。はがれ・変色・シミ・傷の原因になります。
- ガラストップ専用クリーナーは、研磨剤が入っていますので表面を傷つけます。使用しないでください。
- トッププレート表面をスクレーパーでお手入れする場合、バーナーリングを傷つけないよう注意してください。
- バーナーリングとトッププレートのすき間はつまようじなどかたいもので掃除しないでください。リングとトッププレートの間のパッキンを傷つけます。
- 長期間使用するとバーナーリングの塗装が変色することがあります。

②吸気口・吸気口カバー（アルミ製）

1. 汚れたらそのつど、やわらかい布やスポンジでふき取る
油汚れは、台所用中性洗剤や水を含ませたやわらかい布やスポンジでふき取ります。そのままにしておくと、くもりが残ったり、焦げついて汚れがとれにくくなります。また、砂糖やしょう油を含んだものをこぼすと、こびりついてとれにくくなり表面が腐食する原因になります。

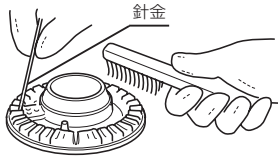
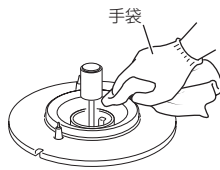
2. 乾いた布で仕上げをする

お願い
- 硬いブラシやたわし、また中性以外の酸性・アルカリ性洗剤を使用しないでください。はがれ・変色・シミ・傷の原因になります。

④バーナーキャップ下部・バーナー本体

1. **汚れていたら、ふき取る**

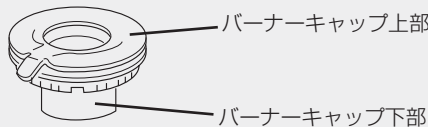
2. **バーナー部は目づまりしていたら、炎口を歯ブラシや針金などでお手入れする**

目づまりや汚れは、不完全燃焼や燃焼不良の原因となります。

3. **表面はやわらかい布、やわらかいスポンジなどでふき取る**

4. **バーナーキャップは水洗いをする**

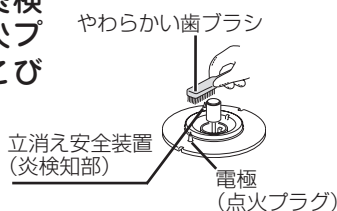
水洗いをしたあとは水気を十分に切ってからセットしてください。

お願い

- 中性洗剤以外は使用しないでください。万一、表面の塗装がはがれた場合、そのまま使用しても問題ありません。
- バーナーキャップの上部と下部を分解しないでください。

バーナーキャップ上部
バーナーキャップ下部

⑤立消え安全装置（炎検知部）・電極（点火プラグ）・温度センサー

1. **汚れていたら、やわらかい布などでふき取る**

2. **立消え安全装置（炎検知部）と電極（点火プラグ）に、汚れがこびり付いている場合は、やわらかい歯ブラシでお手入れする**

3. **温度センサーは片手を添え、水をかたくしぼった布で頭部と側面の汚れをふき取る**

お願い

- 硬いブラシではお手入れしないでください。
- 立消え安全装置（炎検知部）・電極（点火プラグ）・温度センサーを傾けたり、汚れたままにすると、点火不良や消火するなどの原因になります。
- 電極（点火プラグ）の突起に注意してお手入れしてください。

⑥トッププレート、⑦トッププレートの合わせ目

1. **お手入れのときはごとくを取りはずし、安定した状態で行う**

2. **汚れたらそのつど、やわらかい布やスポンジでふき取る**

油汚れは、台所用中性洗剤や水を含ませたやわらかい布やスポンジでふき取ります。そのままにしておくと、くもりが残ったり、焦げついて汚れがとれにくくなります。また、砂糖やしょう油を含んだものをこぼすと、こびりついてとれにくくなります。

3. **乾いた布で仕上げをする**

❖「汚れがひどいときは？」「油膜やくもりが残るときは？」「バーナー付近が変色したように見えるときは？」

1. **台所用中性洗剤と水を含ませた紙で汚れた部分を湿らせておく**

汚れが浮いてきたらやわらかい布やスポンジでふき取ります。また、くしゃくしゃにしたラップや、キッチンペーパー・やわらかい歯ブラシに、ガラストップ専用クリーナーや水でといた重曹を適量塗り、こすります。

2. **汚れがとれたら、やわらかい布やスポンジで水ふきをする**

3. **乾いた布で仕上げをする**

お願い

- トッププレートは本体にねじ固定されています。修理技術者以外の人は取りはずさないでください。
- ドライバーなど先の鋭いものやみがき粉などは、ガラス面および、バーナーリングを傷つけますので使わないでください。(ただし、万一塗装がはがれても、そのままお使いになれます)
- トッププレートの合わせ目はつまようじなどかたいもので掃除しないでください。間のパッキンを傷つけます。
- 漂白剤､強アルカリ洗剤を使用すると､バーナーリングの塗装部分がはがれ落ちることがありますので使わないでください。
- ガラストップ専用クリーナー以外のクリームクレンザーを常用すると、ガラスの印刷面がうすくなったり､バーナー周辺部が変色･変質することがあります。
- トッププレートに､直接洗剤をたらしたり､スプレー式洗剤で直接かけたりせずに、必ずやわらかい布やスポンジに染み込ませてご使用ください。

ワンポイント

- 当社別売のガラストップ専用クリーナーおよび、当社推奨のスクレーパー（焦げつきそぎ取り用）をお使いいただくと上手にお手入れができます。お求めの場合は、お買い上げの販売店へお問い合わせください。もよりの当社事業所にご相談ください。また､スクレーパーは､お近くのホームセンターなどでお買い求めください。**必ずトッププレート面のみにお使いください。** ➡ 27 ページ

よくある質問（Q&A）

質問	こうしてください	参照ページ
使用中、消火後に音がする ・「ポン」と音がする ・キシミ音がする ・「シャー」と音がする	● コンロバーナー使用後に「ポン」という火の消えた音のする場合がありますが、異常ではありません。 ● 点火後や消火後にキシミ音がでますが、加熱や冷却されるときに、金属が膨張収縮して起こる音で、異常ではありません。 ● コンロバーナー使用中「シャー」と音がでますが、燃焼するガスの通過音で、異常ではありません。	―
点火すると他のバーナーもスパークする	● 他のバーナーも同時にスパークします。異常ではありません。	16
器具栓つまみから手を放してもスパークしている	● 器具栓つまみから手を放してもスパークがつづきます。（最長約10秒）異常ではありません。	16
使用中に… ・調理中に消火する ・油が高温になっても自動消火しない ・点火してもすぐ消える ・火力が変わる ・なべ底がひどく焦げついて消火した ・揚げものがうまくできない	● なべの形状や材質が適していますか?	14
	● 土なべや耐熱ガラスなべや圧力なべを使っていませんか? まれに焦げつき消火機能がはたらき、消火することがあります。再点火してください。	14・28
	● なべ底が温度センサーと密着していますか? ● なべ底や温度センサーが汚れていませんか? ● 油の量はあっていますか? ● から焼きに近い調理をしていませんか? • なべの温度が高温になると、過熱防止のため自動的に火力を切り替えます。弱火⇔強火を繰り返し、この状態が30分間続くと自動消火します。 • 弱火になると支障のあるときは、センサー解除スイッチを押すと、高温での調理ができます。（強火力バーナー、標準バーナー）	3・14 15・17
	● フライパンやなべをふったり、浮かせて調理していませんか?	―

質問	こうしてください	参照ページ
使用中に… ・調理中に消火する ・油が高温になっても自動消火しない ・点火してもすぐ消える ・火力が変わる ・なべ底がひどく焦げついて消火した ・揚げものがうまくできない	● なべ底にこんぶや竹皮などをしいて調理していませんか? 消火したり焦げつきがひどくなる場合があります。	—
	● 長時間使っていませんか? 点火後コンロは約120分で自動消火し、消し忘れを防ぎます。	3・28
	● 冷凍食品や冷凍したなべをそのまま調理していませんか? 解凍してから調理してください。	—
	● カレーやシチューなどとろみのある料理を強火で再加熱していませんか? 水を加え弱火で様子を見ながらかきまぜて調理してください。	—
	● カラメル、みその加熱など水分のほとんどない料理や中火で調理していませんか? 焦げつきがひどくなる場合があります。	—
	● 温度センサーが高温になっていませんか? 安全機能がはたらいて消火した場合、温度センサーの温度が下がるまで点火してもすぐ消火します。 水を入れたなべやぬれたふきんなどで温度センサーを冷やしてください。	28
	● 機器下方のキャビネットのとびらを速く開閉していませんか? 速く開閉すると消火することがあります。ゆっくり開閉してください。 万一火が消えても立消え安全装置がはたらき自動的にガスは止まります。	—

故障かな？と思ったら

もう一度、ご確認ください

こんな場合は	調べてください	参照ページ
①点火しない ・点火しにくい ・スパークしない ・点火してもすぐ消える ・手を離すと消火する	●ガス栓（ねじガス栓）を全開にしていますか？	16
	●ガス配管に空気が残っていませんか？（長時間使用していなかったり、朝一番など）点火操作を繰り返してください。	
	●ＬＰガスがなくなりかけていませんか？（ＬＰガスをご使用の場合）	—
	●バーナー炎口がつまっていませんか？	22
	●電極（点火プラグ）、立消え安全装置（炎検知部）、バーナーキャップがぬれたり、汚れたりしていませんか？	
	●バーナーキャップが正しくセットされていますか？	11
	●アルミはく製しる受けを使用していませんか？ 使用しないでください。	5
	●乾電池が正しくセットされていますか？ 乾電池が消耗していませんか？	13・27
	●器具栓つまみをゆっくり操作していますか？	16
	●素早い操作では放電しない場合があります。	
	●ブザーが鳴って消火しましたか？	28
	● 温度センサーが高温になっていませんか? 安全機能がはたらいて消火した場合、温度センサーの温度が下がるまで点火してもすぐ消火します。 水を入れたなべやぬれふきんなどで温度センサーを冷やしてください。	
②炎の状態がおかしい ・炎が安定しない ・炎が黄色い、赤い ・異常音をたてて燃える、消える ・炎が均一でない ・使用中炎が消える ・なべにすすがつく	●バーナー炎口がつまっていませんか？	22
	●電極（点火プラグ）、立消え安全装置（炎検知部）、バーナーキャップがぬれたり、汚れたりしていませんか？	
	●バーナーキャップが正しくセットされていますか？	11
	●アルミはく製しる受けを使用していませんか？ 使用しないでください。	5
	●器具栓つまみをゆっくり操作していますか？弱火にし過ぎていませんか？	16
	●ブザーが鳴って消火しましたか？	28
	●風が吹き込んでいませんか？	8
	●扇風機や冷暖房機器の風が当たっていませんか？	
	●換気をしていますか？	
	●コンロバーナー使用中に機器下方のキャビネットのとびらを速く開閉すると消火することがあります。ゆっくり開閉してください。	—
	●加湿器を使用すると水分に含まれるカルシウムが燃えて炎が赤くなることがありますが、異常ではありません。	
	●バーナーの炎は電極（点火プラグ）、立消え安全装置（炎検知部）、ごとく部分などで炎が短くなっています。異常ではありません。	
	●消火操作後、数秒間コンロバーナー炎口から小さな炎が出ることがありますが、バーナー内に残った微量のガスによるもので異常ではありません。	

こんな場合は	調べてください	参照ページ
③ブザーが鳴った ・数回鳴った ・鳴り続ける	●安全機能が働いています。確認してください。	28
	●自動消火した後、使用した器具栓つまみを消火の状態に戻しましたか？	3
	●乾電池が消耗しています。新しい乾電池と交換してください。	13・27
	●部品が故障しています。 ガス栓（ねじガス栓）を閉め、使用を中止し、お買い上げの販売店、またはフリーダイヤルにご連絡ください。	28
④ランプが点滅する ・電池交換サイン（ランプ） ・センサー解除ランプ	●乾電池の交換時期が近づいています。新しい乾電池を準備してください。	—
	●自動消火した後、使用した器具栓つまみを消火の状態に戻しましたか？ 器具栓つまみを戻さないと乾電池が消耗します。	
	●点火操作時「パチパチ」とスパークするとともに、電池交換サイン（ランプ）がうすく点滅することがありますが、故障ではありません。	
⑤点火時にランプが点灯して消えた	●特殊な操作で入るデモ（または検査）モードです。 故障ではありません。点火操作をやり直してください。	—
⑥部品が変色する ・表面が変色する ・ごとくが変色する ・バーナーキャップ上部が変色する	●酸性やアルカリ性洗剤を使用していませんか？	19
	●ごとく先端は、炎が当たり白くざらざらになります。 異常ではありません。	—
	●ごとく、バーナーキャップ上部がステンレス製の場合、炎が当たり黒く変色しますが、性能に問題ありません。	
⑦機器の中が赤く見える	●室内灯などの光がガラスを透過したときの色です。 異常ではありません。	—
⑧センサー解除モードに設定できない	●センサー解除スイッチの上に煮こぼれ、水、洗剤、ものなどがのっていませんか？ 器具栓つまみをOFFに戻し、取りのぞいた後、再度点火してから操作してください。	17
	●指に指サックや傷テープ、手袋などをしていませんか？ 直接指を押しつけてください。	
	●センサー解除スイッチを長押ししていますか？ 「ピピピッ」と鳴るまで3秒間押してください。	
	●「ピピピッ」と鳴ってからさらに長押ししていませんか？ 鳴ってから2秒以内に指を離すと設定できます。	
	●部品が故障しています。 ガス栓（ねじガス栓）を閉め、使用を中止し、お買い上げの販売店、またはフリーダイヤルにご連絡ください。	—

故障かな？と思ったら

消耗品・別売品について

消耗部品はいたんできたら交換してください。お求めの場合は、当社消耗部品・お手入れ品の販売サイトR.STYLE（http://www.rinnai-style.jp/）または、お買い上げの販売店にてお求めください。

部品名・品名			品番	希望小売価格（税込）
ごとく※1	黒	ごとく（2口用）	010-350-000	¥15,000
		ごとく（1口用）	010-349-000	¥8,000
	ステンレス	大	010-323-000	¥2,625
		小	010-324-000	¥2,415
バーナキャップ※1	黒	強火力バーナー用	151-379-000	¥2,100
		標準バーナー用	151-380-000	¥2,100
		小バーナー用	151-381-000	¥1,575
	ステンレス	強火力バーナー用	151-363-000	¥2,520
		標準バーナー用	151-364-000	¥2,520
		小バーナー用	151-337-000	¥2,100
吸気口カバー		黒	094-023-000	¥3,500
		シルバー	094-022-000	¥3,500

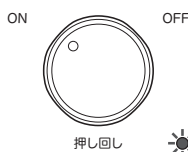
部品名・品名	品番	希望小売価格（税込）
ガラストップ専用クリーナー	RBC-VG1	当社消耗部品・お手入れ品の販売サイトR.STYLE（http://www.rinnai-style.jp/）または、お買い上げの販売店にてお求めください。
ステンレス専用クリーナー	820-013-000	
スクレーパーS型〈推奨品〉※2	35SB（オルファ社製）	●ホームセンターなどでお買い求めください。

●2009年3月現在の価格です。価格・仕様は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。
※1 ごとく、バーナーキャップ・吸気口カバーの色を確認してご連絡ください。
当社消耗部品・お手入れ品の販売サイト（R.STYLE）では、上記以外の消耗部品やお手入れ品などを幅広く取り扱っております。本製品の交換部品は、お客様自身でお取り替えできる部品が対象です。

当社製品の消耗部品・お手入れ品をインターネット販売サイトよりご注文いただけます。

http://www.rinnai-style.jp/

※2 スクレーパーS型〈推奨品〉について
- ●トッププレートに傷がつく恐れがありますので、刃がいたんだ場合は、使用しないでください。
- ●刃先は鋭利な刃になっていますので取り扱いには十分に注意してください。
- ●使用角度は約30°で使用してください。

電池交換 ➡ 13ページ

〈点滅〉……サインが点滅したら乾電池を準備してください。

〈点灯〉……サインが点灯したら全バーナーが使えません。乾電池を交換してください。

- ●乾電池の交換時期が近づくとランプ（電池交換サイン）が点滅します。
- ●ランプが点滅したら、単1形アルカリ乾電池（1.5V）—2個を準備してください。
- ●ランプが点灯したら、単1形アルカリ乾電池（1.5V）—2個を同時に交換してください。電池交換サインが点滅から点灯に変わると、全バーナーが使用できなくなります。

お願い

- ●アルカリ乾電池を使用した場合、電池を交換する（電池交換サイン点灯）目安が約 1 年です。(付属アルカリ乾電池で当社使用モードによる)
- ●アルカリ乾電池でも使用状況・使用時間・乾電池製造メーカー・種類が異なると交換時期が 1 年以内と短くなります。また、マンガン乾電池を使用した場合も交換時期が極端に短くなります。
- ●新しいアルカリ乾電池を 2 個同時に交換、ご使用ください。
- ●未使用の乾電池でも「使用推奨期限（月、年）」を過ぎている場合は、放電により短時間で電池交換サインが点滅・点灯する場合があります。また付属のアルカリ乾電池は、工場出荷時期により寿命が短くなっている場合があります。
- ●乾電池は、機器が冷めてから交換してください。
- ●単 2、単 3 形乾電池を単 1 形サイズにする電池スペーサーは電池ケースの⊖端子が接触せず、使用できない場合があります。また、使用できた場合でも交換時期が極端に短くなります。

表示とブザーについて

ブザー音	表　示	部　位	内　容	原　因	処置と再使用時の注意	参照ページ
ピー５回	センサー解除 ランプ点滅	強火力バーナー 標準バーナー	天ぷら油過熱防止機能作動 焦げつき消火機能作動 温度センサー過熱防止機能作動	調理油の過熱・焦げつき・消し忘れによる過熱・から炊きなど	●よくある質問 Q&A と「故障かな？と思ったら①、③」を確認してください。 ●やけどに注意して再点火を行ってください。 ●天ぷら油過熱防止機能作動中（温度センサーが高温のままの状態）は、点火しても手を離すと消火する場合があります。	3・14 16・23 24・25
	表示なし	小バーナー				
ピー３回	センサー解除 ランプ点滅	強火力バーナー 標準バーナー	立消え安全装置の作動 点火時に着火しなかった	炎の吹き消え・煮こぼれした場合・点火しなかった場合など	●よくある質問 Q&A と「故障かな？と思ったら①、②、③」を確認してください。 ●周囲にガスがなくなるまで待ってから再点火を行ってください。	3・16 24・25
	表示なし	小バーナー				
	電池交換 サイン点灯	全バーナー	電池交換サインのお知らせ	乾電池の消耗	●乾電池を交換してください。	13・27
	センサー解除 ランプ点滅	強火力バーナー 標準バーナー	消し忘れ消火機能作動	使用開始から約120分たち自動消火しました	●器具栓つまみを回し、戻してください。 ●続けて使用する場合は、再点火を行ってください。	3・16 17
	表示なし	小バーナー				
	センサー解除 ランプ点滅	強火力バーナー	センサー解除モード終了	約30分たち自動消火しました	●器具栓つまみを回し、戻してください。	
ブザーが鳴り続ける（ピー約８秒連続）	センサー解除 ランプ点滅	強火力バーナー 標準バーナー	温度センサー・電子部品の故障	部品が故障しています	●ガス栓（ねじガス栓）を閉め、使用を中止し、お買い上げの販売店、またはフリーダイヤルにご連絡ください。	29
	表示なし	小バーナー				

アフターサービスは？

アフターサービスは？

保証について

●取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。
●保証書の内容のように、一定期間・一定条件のもとに無料修理いたします。
●保証期間はお買い上げ日から 1 年間です。
●必ず、「販売店名・お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、保証書の内容をよくお読みください。保証書を紛失されますと無料修理期間中であっても修理費をいただく場合があるので、大切に保管してください。

修理を依頼するときは

●万一故障したと思われる場合は、まず「故障かな？と思ったら ➡ 25 ～ 28 ページ」に従い、調べてください。それでも不具合のある場合は、ガス栓（ねじガス栓）を閉じ、お買い上げの販売店、またはフリーダイヤルにご連絡ください。
●ご依頼される際には次のことをご確認ください。
①ご住所・お名前・電話番号
②品名・型式の呼び・お買い上げ日
③詳しい故障内容・状況
④訪問ご希望日

補修用性能部品の保有期間

●製造打ち切り後5年です。補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するための必要な部品です。
●保証期間が過ぎていても、修理すれば機能が維持できる場合は、有料で修理いたします。

転居されるときは

●転居する場合は、転居先のガス事業者およびお買い上げの販売店、または当社事業所にご連絡ください。
●ガスの種類が異なる地域へ転居される場合
ガスの種類は、都市ガス数種類とLPガスがあり、改造と調整が必要です。そのまま使用すると正常なはたらきをしないだけでなく、故障、不完全燃焼、火災などの原因になります。必ず、転居先のガスの種類を確認してください。この場合の改造・調整にともなう費用は保証期間内であっても有料となります。

連絡先

●お買い上げの販売店、またはフリーダイヤルにご連絡ください。

リンナイフリーダイヤル
0120-054-321

お客様の個人情報の取り扱いについて

●当社は、お客様よりお知らせいただいたお客様のお名前・ご住所・電話番号などの個人情報を、サービス活動および安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
●当社は、機器の修理や点検業務を当社の協力会社に依託する場合、法令に基づく業務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供はいたしません。

長期間使用しない場合／仕様

長期間使用しない場合

- ガス栓（ねじガス栓）を必ず閉めてください。
- 乾電池は取りはずしてください。 ➠ 13ページ
- お手入れをしておくと次回使用するときに便利です。 ➠ 19 ～ 22ページ

仕　　様

品名	2口ガスドロップインコンロ	1口ガスドロップインコンロ	2口ガスドロップインコンロ	1口ガスビルトインコンロ
型式	RD321G10S	RD311G10S	RD322G11S	RD312G11S
型式の呼び	RD321GS	RD311GS	RD322GS	RD312GS
	（型式名：RD321GS）	（型式名：RD311GS）	（型式名：RD322GS）	（型式名：RD312GS）
質量（付属品含む）	6.7kg	6.0kg	7.8kg	6.5kg
外形寸法	高さ 102.5mm ×幅 291mm ×奥行 510mm		高さ 103.5mm ×幅 291mm ×奥行 510mm	
ガス接続	15A（1／2B）鋼管または金属可とう管			
電源	DC3.0V（単 1 形アルカリ乾電池× 2 個）			
安全装置	立消え安全装置（全バーナー）・天ぷら油過熱防止機能（全バーナー）・消し忘れ消火機能（全バーナー）			
点火方式	連続放電点火式			
付属品	単1形アルカリ乾電池（2 個）、取扱説明書（保証書付）、設置説明書、電池ケース、連絡先一覧表、ガラストップ専用クリーナー見本品			

ガスグループ（ガス種）		1時間当たりのガス消費量			型式の呼び
		個別ガス消費量		全点火時ガス消費量	
		標準バーナー	小バーナー		
都市ガス用	12A	2.18kW	1.18kW	3.27kW	RD321GS RD322GS
	13A	2.33kW	1.27kW	3.51kW	
LPガス用		2.30kW	1.27kW	3.51kW	

ガスグループ（ガス種）		1時間当たりのガス消費量	型式の呼び
		強火力バーナー	
都市ガス用	12A	3.55kW	RD311GS RD312GS
	13A	3.80kW	
LPガス用		3.70kW	

保証書

リンナイ ガスドロップインコンロ 保証書

この製品は厳密なる品質管理および検査を経てお届けしたものです。
本書は、お客様の正常な使用状態において万一故障した場合に、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

記

1．保証期間は、お買い上げの日から１年間とし、機器本体を対象とします。
　保証期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
2．ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
3．ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、フリーダイヤルまたは別添の「連絡先一覧表」をご覧の上、お近くのリンナイ支社・支店・営業所・出張所などにご相談ください。
4．本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
5．保証についての規定は下記をご覧ください。

無料修理規定

1．取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店またはもよりの当社窓口が無料修理いたします。
2．保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提示ください。
　なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3．保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
　（イ）使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
　（ロ）お買い上げ後の取付場所の移動、落下などによる故障および損傷。
　（ハ）火災、水害、地震、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
　（ニ）一般家庭以外（例えば、業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷。
　（ホ）本書の提示がない場合。
　（ヘ）本書にお買い上げ年月日、販売店名の記入のない場合あるいは字句が書き替えられた場合。
　（ト）指定外の燃料の使用、燃料の供給事情による故障および損傷。
　（チ）ご転居などによる熱量変更に伴う改造・調整の場合。
4．本書は日本国内においてのみ有効です。
　This warranty is valid only in Japan.

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または別添の「連絡先一覧表」をご覧の上、お近くのリンナイ支社・支店・営業所・出張所などにお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

お買い上げ日および販売店名

お買い上げ日	年　月　日

販売店名		扱者印	
住所			
電話番号			

修理記録

年　月　日	修理内容

お客様へ
この保証書をお受取りになるときにお買い上げ日、販売店名、扱者印が記入してあることを確認してください。

リンナイ株式会社
〒454-0802　名古屋市中川区福住町２番26号
TEL　052(361)8211 代表

製品についてのお問い合わせは

本　社	☎052(361)8211	〒454-0802 名古屋市中川区福住町２番26号
関東支社	☎03(3471)9047	〒140-0002 東京都品川区東品川 1-6-6
東京支店	☎03(3471)9047	〒140-0002 東京都品川区東品川 1-6-6
北関東支店	☎048(667)4321	〒331-0811 さいたま市北区吉野町１丁目396-1
東関東支店	☎043(273)3360	〒261-0026 千葉市美浜区幕張西２丁目７－１
南関東支店	☎045(320)3051	〒221-0856 横浜市神奈川区三ツ沢上町４番10号
東北支社	☎022(288)3251	〒984-0038 仙台市若林区伊在字東通 20-1
北海道支店	☎011(281)2506	〒060-0031 札幌市中央区北一条東２丁目
新潟支店	☎025(247)6610	〒950-0864 新潟市東区紫竹２丁目１－74
中部支社	☎052(363)8001	〒454-0802 名古屋市中川区福住町２番26号
関西支社	☎06(6786)3612	〒550-0014 大阪市西区北堀江３丁目10番21号
中国支店	☎082(277)5131	〒733-0833 広島市西区商工センター４丁目2-1
四国支店	☎087(821)8055	〒760-0066 高松市福岡町２丁目11番６号
九州支社	☎092(281)3234	〒812-0029 福岡市博多区古門戸町２番３号

修理についてのお問い合わせは

JS0001-031×01 (01)
111221 Ⓚ
06000005233740